（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月28日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和25年2月22日（水曜日）　第1155號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381．176．1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

百万圓の
金的は誰方か？
宝くじ
1枚20円只今猛賣中
日本勸業銀行平支店
各賣捌店

放火說は益々濃厚

確證なく捜査に大難航

常磐炭鑛湯本鑛六坑の火災に就いては十九日縣捜査課草野警部補、佐藤鑑識課係員らが急遽來湯　實地検證を行つたが二十日は高橋、石川検事、磐谷内郷署長、本田平署長らが調査打合せを行い、午後現場の實地検證を行つた

この事件は、出火現場の選炭場には火の氣もなく電線は漏電する樣な老朽したものでなく、當日は舊正月休みで人の出入りがなく、同選炭場内は混み入つている場所で夜間、不案内な者は立寄り難い等という點から同選炭場の地理にくわしい者による放火說が強く、先月平事件關係者の馘首が行われたところからこの方面の關心が強く買われているが而しこの選炭場に勤務した者から馘首を出していないので極めて複雑なものとされているが同署では今の處基本調査の域を脫していない、當夜九時前後出火現場附近を通過した十一名の者に對する聞込みに當つているが、火の氣はなかつたということでこの點に對し現場詰所並にその附近に居合せた選炭係員渡邊廣美氏外六名の者の供述と符合しないところもあり、この線の聞込調査に大童である

出火時刻は同夜九時ころで選炭場の棟續きの南側の係員詰所にいた選炭係員渡邊廣美、阿部武雄、宍戸巳與代氏らは選炭場内に火の手が廻つているを發見騒ぎたて現場から百余米離れている後方高台のズリ場に居た富谷誠一岩本守助織田房之助の三名も選炭場から煙が上つたのに氣ずいて詰所に來た時は盛んに選炭場内が燃え續けていたので詰所からの出火ではないと言つている、近くの機關場に居た運轉係員志賀重太郎氏も同樣の供述であり、結局出火時刻ころに附近を通過した者が多數あつたこと等からみても放火說は益々濃厚化している

山本高橋検事ら検證

（別項）常磐炭鑛の出火に就いて二十日國警縣本部捜査、鑑識兩課、山本、高橋検事、石川副検事ら一行が現場の實地検證を行つたが出火場所は選炭場のチンプラ附近であるとみられ、出火可能な當時の狀態を検證したが▽電燈線には電氣が流れており電燈はつけなかつたが、スパークすることが考えられる△の樋下には貯炭があつたので自然發火も考えられるということでこの二點が失火說のポイントになつており、この外附近には全然發火の恐れのあるものが無かつた、而し、スパークの點も電線が老朽してない、自然發火の點も風化している樣な石炭ではなかつたとの觀點から、人爲發火說がクローズアップされるがこの點もこれを裏付ける證據は何等見當らない

見舞金十萬圓

内郷町で贈る

内郷町では十九日緊急町議會を開き常磐炭鑛に火災の見舞金として二十日十万円を贈つた

學校研究協議會

平市内小中學校研究協議會は二十日午前十一時から一小に開き各校の三月中に行う行事について連絡打合せた

好間など七炭鑛

廿四日スト突入態勢

磐炭協緊急斗爭委員會は二十日正午から平市勞働會館に開き、常磐炭鑛勞組が今度の火災によりストは棚上げすると決定した爲、國會共斗と步調を合せてストを實施しようとした磐炭協もこの勞組の勢力を失うことになり對策を練つたが

炭勞本部猪狩敎宣部長から中央では常磐問題は已むを得ないと決まつたからとの報告で東部もその方針で進むことに決定殘る他の勢力を結集二十四日一番方から全國的に入る二十四時間ストに突入する態度決定した現在スト突入出來るヤマは七炭鑛で好間、小野田炭鑛等傘下四十四組合の七十％と見られGHQからの勸告をめぐつて成行きが注目される

スト態勢へ

日鑛常連

日鑛常連第三回擴大斗爭委員會は二十日正午から平市勞働會館會議室に開き、國會共斗と呼應して二十五日迄スト態勢を確立し一月以降新賃金交渉問題と共に強力な斗爭を展開することを決定した、なお一條與作主事の辭任はこれを正式認め後任は執行部一任となつた

なお賃金交渉は二十二日團体交渉を行う

ストの無記名投票を行つたヤマは未だない

天文義民の碑着工

廿七日鍬入式擧行

かねて計畫中であつた天文義民の碑建設は諸橋久太郎氏を會長に顯勝會を結成、各方面の寄附を募つているが愈々工事に着手することになり來る二十七日（舊正十一日）の農家鍬入の日を選んで鎌田山に地鎭祭を擧行することになつた、除幕式は櫻花の頃に施行の豫定

教員の研究物

展示會開く

廿二、三日

平市小中學校教員の研究物展示會は二十二、三の二日間平二小講堂に開催、一中中島校長の民主主義の基礎概念等五十點が出品される

政治團体に事務の指導

石城地方事務所では二十一日午前十時から會議室に各政治團体責任者、町村選擧事務擔當者を集めて政治資金規正法並團体等規正令につき縣地方課北山係長、鈴木主事による事務指導を行つた

削減支拂 市會で問題化か

醫療費問題　七醫師が申合せ

平市民の健康保全上由々敷い問題と化した健保組合の醫療審査委員會の不當審査問題に關し十九日大森、酒井、内木、大和田、諸橋、五十嵐、江尻の七醫師は新川町の五十嵐醫院に會合種々對策を協議した結果

一、醫療代の請求を何等の理由を示さず一方的に削減した不當支拂分に對してはその理由を求める

一、公的性格をもたぬ審査委員會の解散を要求する

一、縣の審査にして欲しい

一、支拂不足分に對しては要求する

一、酒井市職から來るべき市會において問題とし市長が健保事業の円滑な發達を阻害する内容をぶちまけ市民の健康保全上反省を求め本問題について世論を喚起すると云う申し合せを行つた

市長の私設機關に

怪　一人二百圓を手當

醫療費審査會は市會の承認を得ない市長の私設機關であり審査が一方的だと醫師會のもん題となつたが、これに對し市では委員木村淳氏外七名に對し月手當二百円を支給した事實もありもん題化している

統計事務研究會

菊多方部の統計事務研究會は二十三日午前九時半から山田村役場で開催

ハイヤー列車に衝突大破

運轉手ら重傷、乘客は輕傷

二十日午後七時十分頃湯本町三函地内陸前濱街道の常磐線踏切附近で三二二客車が通過の際、折から平一丁目平合同タクシーのハイヤー運轉手野崎登（二一）同助手中山保千義（一七）が乘客を乘せたまま遮斷器を突き拔けて同列車に衝突、ハイヤーは十米位引ずられて滅茶〳〵になり同列車の機關車のブレーキも切損運轉手の野崎、中山の兩名は重傷を負つたが乘客の湯本町三函渡邊忠榮さん（三二）ほか家族三名は輕傷を負つただけですんだ、このため同列車は立往生となり平機關區から機關車をもつてきて約一時間二十分遲れて發車した、原因は運轉手の不注意からである

遠藤君高橋孃

二年連勝

卓球選手權大會

磐城地區硬式卓球選手權大會は十九日午前九時から平第三小學校講堂に開き、男子六十四名、女子十九名と學生、職場選手等郡下各方部から參集選手權獲得をめぐつて大熱戰を展開、男子部では磐高生、遠藤君、女子部磐女生高橋孃がそれ〴〵二年連勝、平クラブの古かぶ澁澤、信澤氏らは準決勝までこぎつけたが次のスコアーで惜敗、若手進出がめざましかつた

△準決勝（男子）
遠藤（磐）2－1信澤（平）
片寄（磐）2－1澁澤（平）
（女子）
高橋（磐）2－0齊藤（平）
田中（平）1－2丹谷（磐）
△決勝（男子）
遠藤（磐）2－0片寄（磐）
（女子）
高橋（磐）2－0丹谷（磐）

僞證罪で逮捕

窃盗事件にウソの陳述判明

地檢平支部では十九日川前村夏井無職秋元三郎（二八）を公判廷に於いてウソの證言をなした理由で逮捕された秋山は去る十二日金山一郎事金泰山に對する窃盗及び贓物運搬事件につき平支部に於いて證人として喚問され宣誓の上證言した際、右被告人ほか一名が二十四日の夜遲く建國青年同盟事務所に實際に歸つて來なかつたものに對し同夜十時三十分頃より午前一時頃までの間に歸つて來たと故意にウソの證言をなしたものであるなおこの種の僞證罪は一昨年來初めてである

赤井に破藏

十九日夜十一時ころ赤井付高萩字家の前農業鈴木文吾さん（五〇）方では土藏を破られ玄米一俵盗まれた、この泥棒方向をくらませ樣として米を左と右に少しコボしていた

盗難ひんぴん

▽平市内田町青果物商大和田榮吉（二八）さん方では十七日午後九時半ころ空巢に入られ現金二千余円をぬすまれた

▽南町衣料品配給所齊藤般次（五二）さん方では十三日夜店舗内から服地十ヤール現金五百余円を万引された

▽内郷町内町久野義明（三七）さんは十八日午後一時半ころ市内四丁目道路上で漢和辭典をすられた

廣告代を横領

平市古鍛冶町ブローカー佐藤陽（六二）は昨年十月頃月刊『綠の郷土』（責任者吉田滿氏）の營業部員をしている際同誌販賣代金及び廣告料四千円を横領、生活費に使つていたことが判り十七日平市署から書類送檢された

舊城跡に湯屋

平市内の舊城跡邊に湯屋がなく不便だつたが杉平に谷口弘仁さんの經營する山の湯が十八日から開設、十九日には開設祝いとして無料サービスした

泉村で夜學

青年會役員改選

泉村青年會では二十日役員改選を行い會長江尻昇次、副會長松家滿峰の兩氏が就任したなお二十一日から一カ月間一般の男女二百名を募り全村公民館で數學、社會、職業の三種目について夜學を開く

天氣予報

二十一日

【今晩】北の風よい天氣、寒さきびしい

【明日】朝のうち北の風、暖くなりよい天氣だが次第に雲が増し午後は曇天となる模樣

海上はおだやか明日次第に波立つて來るから船舶は御注意

地元軍慘敗

對茨城ラグビー

遠來の茨城軍を迎えて地元の精銳とのラグビー戰は十九日平工グランドで擧行熱戰の結果地元軍枕を並べて討死した戰績左の通り

日立高校24－6平工高
水戸農校57－3磐高
日立製作26－3平ラガー

學區改正問題で協議會

平市では第三と第二小學校の學區制問題について廿一日午後二時より市役所に市會敎育委員、學校長、PTA等の關係者を招き協議會を開いた

花賭博を檢擧

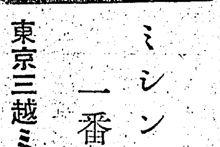
十九日午後十一時ころ小名濱町字櫓町一漁業高木五郎方で高木外七名が花賭博を開張中小名濱署員に現行犯で擧げられた

聚樂館【上映中】
鉄のカーテン

靴
靴
靴
靴
靴
靴
菊一
平市三丁目
TEL446

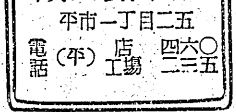
マグネット
蓄電池
發電機
電氣冷藏庫
平市二丁目
久野電機工業所
電七二一番

耳鼻咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平驛前（電一二三番）



ミシンの御用命は…
一番安心の出來る
東京三越ミシン部出身の
山幸ミシン部へ
平市田町四六番地
平驛前通西約百米

銘木
ベニヤ板各種
床柱　天井板
建築木材一式



織田銘木店
平市一丁目二五
電話（平）店四六〇　工場二三五

牛豚肉
牛豚肉の御用は是非…
【夜も營業】
第一綠屋　電794
第二綠屋　電539

「虫下し」確實ニ効ク良イ薬
サントニン
ヘキシルレゾルシン
マクニン
平市聚樂館前
武田藥局
薬劑師　武田三郎

水産版

小名濱水産高校の卒業式は來月八日と決つた

出始式

エンジンの音も輕く……

今年の豐漁を祈る

雨の中に迎えた各ハマの舊元旦は遠洋漁船を除いてはそれ〴〵各港でゆつくり休業し翌二日は早朝から底曳船による出始式を擧行した、この日は好天に惠まれたため各船とも滿艦飾をほどこし燒玉エンジンの音も輕快に續々港外に出て昔ながらの出初を行つた、また大型漁船は小名濱南千七、八百マイルの海上でマグロを追つて操業を續け舊正にも母港に歸らず一意『水産福島』のため敢鬪中の船が多かつた

一方小名濱町は雨のあがつた舊二日から人がどつと出て本町通りは人の波にあふれ豐漁を祈願する男女の群と露天商とで舊正風景を畫いた、また江名では舊二日の十九日四倉では翌二十日それ〴〵既報の如く横綱東冨士一行を招き大漁祈願大相撲を開き元氣の良いハマッ子たちを喜ばせたが早朝から打響と櫓太鼓の音に〃今年こそ大漁であつて呉れるように……〃と漁師たちを元氣ずけた

十日頃内示か

小樽の協議會は結論得ず

北海道鯖旋網入會

鯖旋網北海道入會問題協議會は既報の如く十日午前十時より小樽市北海ホテルで開催、本縣から縣水産事務所越坂技師・縣旋網漁協組から比佐政種氏ら十五名が出席したが結局この會議で大体の目星をつけるべく意氣込んだ業者側も話合が具体化せず單に陳情と現場視察の程度に終つた形となつた

同會議に出席した越坂技師の話によると北海道廳入會許可申請をしているものは四百統に達しており此うち道廳では石狩灣に百統、オホーツク海に二十統、太平洋側に三十統計百五十統の入漁を認めたい意向のようで結局半數以上のアブレを出すことになるわけ、然し許可申請を出した四百統は實在しているかどうかも疑わしく實數はせいぜい二百統どまりではないかと見られ若しこの數字が當つているとすれば入會も差程難事ではない見込みである、また道廳では許可申請の審査に全然手をつけていないが大体三月十日ごろまでに許可の内示を濟したい意向にある

本縣の入會希望者の内譯を見ると漁船を現地の漁業家に貸與する（傭船）ものと現地側との共同經營を計畫しているものとの二つがある、入會の許可順位から見ると第一位は現地業者が現地の船を使用するもので第二位が傭船契約者共同經營は第四位程度にあつて低位にある、然し傭船にしろ共同經營にしろ内容は同じものが多・表面は傭船契約の形をとつているがその實は共同經營のものが多いと云う有樣、結局現地業者に弱味をつけ込まれて惡條件下に入會をするものが多くなる傾向も多く許可審査を前にして業者も多難なものに當面している

春職は一統

揚繰船殆んど休業

秋職で僅か十万貫足らずの漁獲しかあげ得なかつた本縣揚繰業界は全くイワシに見切りをつけ舊正月からの春職には僅か勝丸（三代義勝氏所有）の一統だけで他は全然出漁をしない、縣旋網漁協組の話によると秋職でイワシが獲れなかつたために缺損したものが一統當り八百万円にも達し本縣全体で業者の赤字は二億円とふんでいる、四年越の不漁をここ迄持越して來られたのが不思議な位だと云われており今夏の北海道入會と一部のカツオマグロ旋網の夏職で一息つこうと期待している

事務囑託員

平市事務囑託員の二月定例會議は二十七日午後一時から廳舍會議室で行う

旋網三縣船長會

廿一日四倉で

千葉、茨城、福島三縣聯合船長會は今年本縣が當番縣になつているので縣旋網漁協組と四倉旋網漁協組共催で二十一日午前十時より四倉町柏屋旅館に船主も參加して開催

協議案は二十五年漁業旋網網漁業出漁計畫、旋網漁業制度暫定處理要項などで同席上では船長の道義高揚や最近底曳船の整理轉換對象に旋網がなつているのでこれが對策並に許可方法について水産廳が全國を統一し一本建にすべき點が肝心であるなどの點についても懇談することになつている

管野氏が場長代理

縣の人事移動正式に發令

縣水産事務所次長近藤道之助氏（縣水試）縣水産試驗場漁勞主任技師管野建一氏（資材調整事務所小名濱出張所長）は一月三十一日附でこの程正式發令になつた、今度の移動で水試漁ろう主任技師になつた管野氏は小名濱水産高校長と兼任している安達場長がかねて校長專任を希望している折柄なので實際には場長代理の役割を果すことになるわけで特に獨立採算制をとりつつ調査指導をする縣指導船共盛丸の運營については同氏の手腕に期待するところ大きく前にも同水試漁ろう主任をつとめたこともあり今後の手腕が注目される

新荷受機關

平市三丁目山三坂本商店は一月二十五日附で水産加工物の荷受機關に指定された、これで市内の荷受機關は四つになつた

小名濱水高校

無線機三台据付

電氣通信科新設本決り

小名濱水産高校今年の生徒募集人員は漁業科並に水産製造科各四十名、（三年制）別科電氣通信科三十名（一年制）の計百十名で本科の漁業水産製造兩科希望者は現在郡内六十名、郡外二十名未定三十二名がいる

また今年から始める電氣通信科は漁業通信士の養成が目的でこのため入學資格は新制中學卒業程度以上の學力を有するものならば今年卒業したものとは限らず現に漁船に乘込んでいる者でも差支えないことになつている、またこの通信科の新設に伴つて同校では送受信機各三台宛を設備したがこれは何れも業者側が負擔したものである

また今年は無線局が富が浦公園内に移轉するので同跡には今まで校庭の眞中にあつた特別教室（四室）を移す一方特別教室二室を殖し運動場も廣くする、更に同校のカッター二隻に今年は綿布を購入したので漁業科生のために今夏は港内外の帆走を計畫しており海に親しむ機會を多くする方針で生徒も大いに張切つている

水産部設置推進協議會

吉田厚氏を會長に誕生

縣水産課を是非水産部に昇格させようと縣機船底曳網漁業組合連合會では役員會の決議に基きこの程縣水産部設置推進協力會を外廓機關として設立し會長に、吉田厚氏（江名町中ノ作）を選任した、同會は底曳組合連合會の役員及び評議員を主体としその他に業種別代表を加えて陣容を整備し顧問に黑川喜一郎（江名）坂本義信（同）金成德治（同）鈴木賢二（四倉）水野政次郎（小名濱）を顧問に推した

この水産部昇格運動は久しく業者間に唱えられ既に隣縣の宮城、岩手の兩縣では實施濟みであり水産縣をほこる本縣にとつてもこれが實現のために第一歩を踏出したわけで今後の活動が期待されている

入會協議會

松井縣水産事務所長は二十三日から二日間函館市で開かれる底曳の北海道區入會關係業者協議會に出席のため二十一日出張した二十六日歸縣豫定

船舶据付藥

小名で取扱う

東北海運局小名濱支局では沿岸航行船舶の据付藥品の販賣取扱を今後小名濱船舶食糧配給所（消費組合）で扱わせることになつた、今までは全部鹽釜港で取扱つていたものである、なおこの藥品は三月末までに各船とも据付けておかないと處罰される

底曳綜合基本對策打合

來月十一日から

縣水産事務所では二十七日から四倉以北の各ハマで底曳綜合基本對策打合會を開く豫定であつたが都合で來月十一日四倉、十二日久之濱、十三日中村と開催日を延期した、當日は水産廳から加藤技官ほか一名も出席する、これが終ると無許可船の整理を對象とした縣下の同打合會はすべて終了することになるわけで一應これにより縣下の基本的な底曳の整理對策の骨子は出來上るわけ、縣ではこの結果に基き無許可船の整理方針を一般と推進し更に一歩づつ前進させることになつている

房總丸競賣

申込は廿五日迄

千葉縣では同縣の漁業取締船房總丸を競賣したい旨縣水産事務所へ周知方を依賴して來た、同船は三十二トン六四、百馬力デーゼル機關の鋼製で入札は二十五日午前中までに申込んだものを午後一時に開札する、申込は同縣水産課宛のことになつている

七十七万八千貫

一月水揚

底曳の不振が祟る

縣水産事務所の集計による一月中縣内の水揚高は七十七万八千八百八十一貫で昨年同期の九十八万六千四百八十四貫より遙かに少なかつた、これは底曳の不振によるものである、なお今年からは今までの水揚旬報を廢し水揚月報一本建になつた、内譯次の通り（單位貫）

△イワシ八〇△マグロ七、六四一△サバ三五△タラ五八、八四四△サメ七六、四四八△タイ二、四〇四△カレイ六三、七八〇△ヒラメ二〇、〇〇六△トウジン二四六、四一八△キチジ二二、三四三△メヌケ二五九△アンコ四七、五六八△ドンコ一七、二九九△キント三、一六七△白魚一、六二九△カジカ一、五七三△ホウボウ一、一〇八△サンマ九、四九一△ハガ一、一六〇△水産動物一七九△スズキ一四五△ギス四五五△その他の魚九四、〇二一△イカ二〇、一八九△タコ八六、〇一五△エビ二、一三八△カニ七二△ホッキ五、三〇九△その他の貝九八

十二名出席

全國水産大會

來月中旬東京で開く各水産關係團体共催の全國水産大會に本縣から參加するものは江名底曳漁協六名、四倉地區漁協一名、小名濱地區漁協五名と決つた、同大會の協議案は次の通り

△水産省設置△講和條約に伴う漁業對策△漁業金融の確立△水産資源の確保△船舶職員法の改正

お見舞金を募集

小名濱で千代丸遭難者へ

小名濱町では民生委員と區長會が協力し十七名の犧牲者を出した同町馬上増次郎氏所有第一千代丸（十九トン）の遭難者に對し一戸五円以上の見舞金を募つている、今月中には一万五千円以上の金を贈ろうと各區に手分けして目下募集中である

小名濱通信士會の總會

會長に小野氏

小名濱小型船無線通信士會定例總會は舊正二日に當る十八日午前九時より小名濱町で小名濱、四倉關係九十五隻の船主並に無線士が集り、電波廳並に東北電波監理局の係員も參加して開き役員改選、規約の一部變更、東北地區表彰者の推薦等を行いのち懇談會を開いた

△會長小野甲司△副會長龍弘内ほか一名

週間漁業氣象

今週は高緯と高壓帶の勢力下にあり天氣に大きな變動はない見込みであるが、三日位の短かい週期で多少の變化あり氣溫の谷は三十一月より二月にかけつぎに二十四日頃通過する見込みでこの頃一時小雨又は小雪がちらつく海上は北西の季節風が卓越するが永續きする一般に低溫に通過す

船大工に檢定

來月小名濱で

福島勞働基準局では來月二十九日午前十時より小名濱町で船大工の第一回技能者養成指導員資格檢定を行う、學科は縣水産試驗場、實技は小名濱造船所で行うが申込〆切は來月五日、此檢定をとらないと今後船大工として弟子の養成が出來なくなるわけである

☆……今週の潮……☆

	滿潮		干潮	
二十一日	六、四五分	一九、〇五分	〇、三〇分	一三、〇〇分
二十二日	六、五五分	一九、四〇分	〇、四〇分	一三、四〇分
二十三日	七、一五分	二〇、四〇分	一、一五分	一四、二〇分
二十四日	七、三五分	二一、〇五分	一、三五分	一五、〇五分
二十五日	七、五五分	――	一、四〇分	一六、〇〇分
二十六日	八、三五分	――	――	一七、三五分
二十七日	九、一五分	――	――	一九、四〇分

…寒さの御用心…
神經痛 リウマチス 百日咳
感冒 肺炎 風咳の季節に
良く効く
塗布及濕布藥内服藥
を御利用下さい
藥局
あこう
平市田町銀座 電44

昭和24年最高審査
精米麥機中
只一機優勝旗受領
佐竹
E型精米麥機
調節不用 昇降機不用 馬力一定
原形精白 籾つき最適 風力集糠
無水無砂 歩留最高 萬能精白
低溫低壓
原子爆彈的革命機
馬力1/2・1・2・3
堅型横型よりE型時代へ
原料御持參下サレバ即時賃摺ヲ致シマス
正金商會
平市材木町電九三一番

メロンパン
クロパン
TEL・554

最高目藥 アーガス 80円
タウリン エキス 120円
セキ止メ、肺炎の良藥あり
平市五丁目
平藥局

◎傳統ト性能ニ輝ク
瑞光式全自動籾摺機
三德式全自動籾摺機
三德万石三德米撰機
ムサシ號唐箕付籾摺機
ホーデン式精米機
三菱電氣モートル
代理店
正金商會支店
湯田商會
平市紺屋町（土橋）電一一九八番

ね小便
婦人病．痔に
評判の……
のみ藥・つけ藥あります
ゼヒ一度御來談下さい
ダルマ藥局
小名濱町電222番